

ふる里からの 「ふくろうだよい!」

5月号(皐月)

発行者: 平成26年5月6日発行
ふる里
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地
TEL (0957) 27-4500
FAX (0957) 27-4501
HP検索: デイサービスセンターふる里

「平成」から「令和」にバトンタッチ

いよいよ新しい元号『令和』が始まりました。『昭和』から『平成』に代わった時、昭和64年1月7日の午前6時33分に昭和天皇が崩御され、それからすぐに懇談会が開かれ、午後2時36分に当時の小渕官房長官により新元号『平成』が発表されました。その日を含めて何日間かは、報道が自粛され、コマーシャル無しで天皇陛下の特別番組が組まれました。テレビ番組が面白くなくて、ビデオレンタルに人が殺到していたことを思い出します。しかし今回は、平成28年に退位に対する『お気持ち表明』をされて今日まで参りました。

『昭和』から『平成』の変化は、バタバタしていたように思い出しますが、今回のように日数をかけて検討を重ねられた“改元”的経緯は、私たち日本人にとって『平成』への振り返りが出来、新時代の『令和』への期待や希望の気持ちを膨らませる大きな要因になりました。『平成』は、とにかく自然災害が多い時代でした。中でも印象に残っているのは、“雲仙普賢岳噴火災害”で島原に天皇陛下と皇后様がお見えになられた時でした。これまでの行幸(ぎょうこう)では、皇后様が被災者の方々に跪(ひざまず)いて話されていましたが、島原への行幸啓(ぎょうこうけい)では、天皇陛下自ら跪(ひざまず)かれ、被災者の方々に顔を寄せて話されてる姿がうかがわれました。庶民に近く近く接されるお姿に、これで以上に天皇家への尊敬の念を高めたものでした。

今年になってからは、『平成の時代』を振り返っての番組が報道されるようになりました。特に4月1日に『令和』と元号が発表されてからは、『平成』を振返る番組が目白押しで、楽しさと懐かしさで当時の想い出に浸りながら観ました。番組を見ながら、私自身の『平成』のトップニュースは、勿論、『ふる里の設立』です。天は良いものを私に与えて戴いたなあとつくづく思います。A型で一日の最後に歌っている歌があります。嵐というグループが歌う“ふるさと”です。“東日本大震災”の時に作られました。“巡り会いたい人がそこにいる 優しさ広げて待っている…”と歌詞があり、その後に“一番素直に慣れる場所、山も風も海の色も ここはふるさと 君のふるさと僕のふるさと…”と続きます。天皇陛下、皇后様が人々と笑顔で触れ合う様子が映し出され、その雰囲気が、利用者の皆さんから優しさいっぱいの愛で、とても大事にされてきた社会福祉法人隆明会ふる里と重なりました。いつも職員皆を愛おしく、温かく包み込んでいただいている。感謝！感謝！です。

『今日を生きているから良い事がある』『明るく生きているから良い人にめぐり会える。』『苦しく、悲しい時だから、強く生きる、生き方を教えて下さる人には会う。』…多くの事“人の道”を老人福祉の仕事を通じて教えていただきました。『平成』から『令和』の繋ぎは、正に“幸せ”を予感させるバトンタッチでした。今置かれている自分に感謝して、大好きなふる里で『令和』の時代も“喜びの生活”を造って参ります。

From センター長 森 隆敏

4月行事「ふる里お花見見学」

4月行事は、ふる里恒例のお花見。「ふる里お花見見学」をいう事で、4月2日(火)、3日(水)、4日(木)の三日間で車窓見学を行いました。お花見は、毎年開花予想が難しく、当初は3月26日～28日でお花見を行う予定でした。今回は、一週間ずらして行いました。今年は、長崎県が桜の開花が全国で1番!!天候にも恵まれ桜の花も満開の状態で行うことが出来ました。車の中では、皆さんと歌ったり、担当職員が準備していたクイズなどでワイワイと賑やかな時間を過ごせて楽しかったです。メインの桜を見た時は、「お~！」っと驚かれる声や「きれい～♪」喜ばれる声で、いっぱいでした。皆さんの楽しげな表情がたくさん見られて良かったです。

まず、一日目は、嬉野にある『庭木ダム』を見学、湖面が桜の木で覆われていて満開の桜が見事でした。二日目は、千綿にある『やすらぎの里』。グリーンロードから彼杵の工業団地を下りて行くときに見る桜も普段と違った桜の顔が見ることができました。三日目は、大村市内の名所を周りました。大村城南高校に行った時には、生徒さん達からのサプライズで、吹奏楽の生演奏をしてくださいました。利用者の皆さんも私達も、すごく感動し、嬉しかったです。



庭木ダム



やすらぎの里



大村の名所(鬼霊塔・鬼橋・大村公園)



ふる里訪問ボランティア



4月11日(木)には、『平本歌謡塾ファミリーグループ様』(上の写真)、26日(金)には、『さつき会様』(下の写真)による歌や演奏などの訪問がありました。皆さんのがっている曲が多く、一緒に歌ったりして楽しい時間を過ごしました。



在宅介護支援センター ふる里

【在宅介護支援センターふる里】とは…

社会福祉法人として設立され運営している事業です。地域の身近な総合相談窓口として、福祉専門のソーシャルワーカーが安心生活のため様々な相談に応じます。また、地域の老人会や趣味サークルを中心とした団体等に介護予防教室、健康体操、レクリエーションの指導を行い、生活の安心と喜び、地域の活力が生み出されるように取り組んでおります。相談に関する手数料やご利用に係る料金は無料です。

お気軽に皆さまの地域の身近なパートナーとしてご活用下さい。



5月の行事予定

◆ふる里5月行事 『ありがとう…平成クイズ～♪』
14日(火)・15日(水)・16日(木)

◆生花教室 ~山崎弘子先生~ 7日(火)・23日(水)
◆書道教室 ~中村朱実先生~ 2日(木)・20日(月)

◆おはなしの部屋 ~鐘ヶ江先生他~ 21日(木)
※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆おし花教室 ~中村壽美子先生~ 28日(火)
◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(1・8・22・29)実施予定です。



左の写真は、ふる里に咲いた“桜”です。新しい施設が出来たら毎年皆さんを出迎えていた桜がなくなりますので掲載しました。また、上の写真は今年初めて咲いた“やまぼうし”的花です。高い所ばかりに咲いていて見えにくいですが、可憐に咲いていたので掲載いたしました。

編集後記 末永 直己